

フランス株式ファンド　月次レポート

追加型投信／海外／株式

販売用資料

商品概要

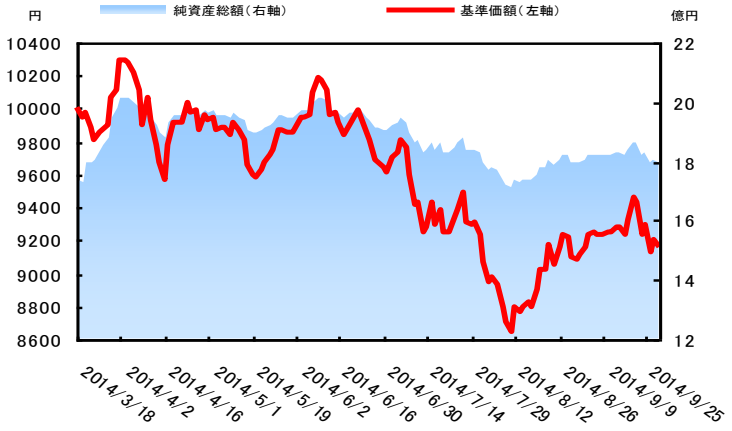
商品分類	追加型投信／海外／株式
投資対象	フランスの企業の株式等を主要投資対象とします。
設定日	平成26年3月18日
信託期間	平成26年3月18日から平成36年3月15日まで
決算日	年2回（原則として毎年3月15日、9月15日。休業日の場合は翌営業日）

投資態度

- 主として、フランスの金融商品取引所に上場している企業または同国において主な事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、不動産投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
- 銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。
- 株式の組入比率は、原則として高位とします。
- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。
- 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

基準価額の推移

（2014/3/18～2014/9/30）



ファンドの現況

基準価額	9,157円
前月末比	+62円
純資産総額	1,799百万円
前月末比	+5百万円

（2014年9月30日現在）

分配実績

（1万口あたり、税引き前）

2014年9月16日	分配なし
分配金合計額	分配なし

期間収益率

期間	収益率
1か月	+0.68%
6か月	-9.08%
1年	未到来
設定来	-8.43%

投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会



フランス株式ファンド　月次レポート

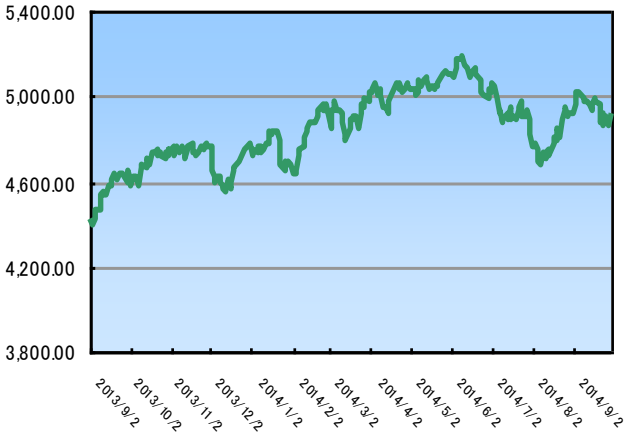
販売用資料

追加型投信／海外／株式

フランス株式市場と為替市場の推移

フランスCAC全株指数

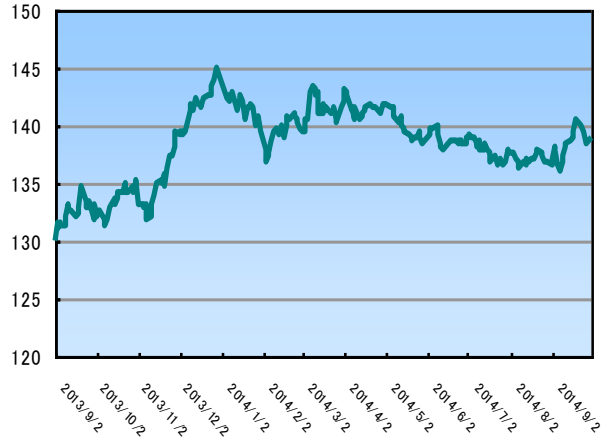
（2013/9/2～2014/9/30）



（出典：ユーロネクスト・パリ）

ユーロ（対円）の推移

（2013/9/2～2014/9/30）



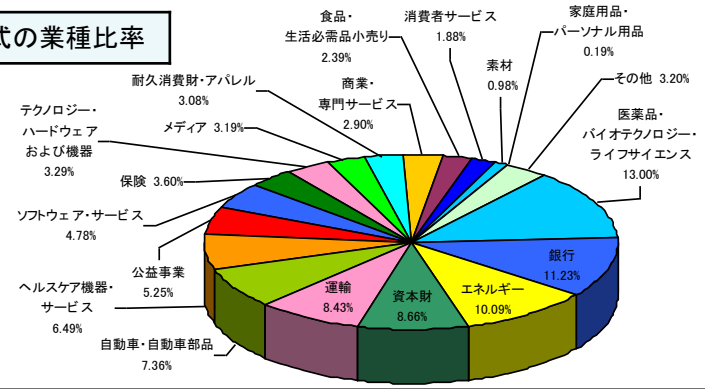
（三菱東京UFJ銀行データをもとに作成）

フランス株式ファンドの運用状況

資産別組入れ状況	
組入れ対象	投資比率
株　式	96.80%
債　券	0%
現金・その他	3.20%
合　計	100.0%

銘柄数	31銘柄

株式の業種比率



組入上位5銘柄

企　業　名	業　種	企　業　内　容	組入比率
TOTAL　SA	エネルギー	石油と天然ガスの探査、生産、精製、輸送、販売会社。ポリプロピレン、ポリエチレン、ポリスチレン、ゴム、塗料、インク、接着剤、樹脂などを製造する化学品部門も経営。欧州、米国、アフリカでガソリンスタンドを経営する。	10%
SANOFI	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	グローバル医薬メーカー。処方箋やワクチンの研究・開発・製造を手掛ける。循環器疾患、血栓症、代謝症候群、中枢神経障害、内科、腫瘍など向けの薬品、およびワクチンを開発する。	10%
GDF	公益事業	天然ガスの生産・取引・輸送・貯蔵・流通を手掛けるほか、エネルギー管理と気象および熱工学に関連したサービスも提供する。	5%
NATIXIS	銀行	総合銀行。預金業務、コマーシャル・バンキング・サービスを提供。フランス国内の大手・中堅企業を対象とした貸付業務が主力。投資銀行、引受等を提供し、ファンド等を管理。不動産融資や不動産を所有・管理する。	4%
MONTUPET	自動車・自動車部品	自動車部品メーカー。大手向けに、シリンダーヘッド、ハンドル、温度制御機器、プロトタイプなどの自動車部品を製造。フランス、ベルギー、スペイン、米国、メキシコなどに展開。	4%

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会



フランス株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／海外／株式

マンスリーコメント

フランス経済・株式市場の動向

９月の世界経済・金融市場では、世界各地で地政学的リスクが浮上し、世界経済の先行きに対する不透明感が高まりました。ロシアとウクライナを巡る情勢では、両国首脳が会談を行い、停戦にむけた合意がなされましたが、実効性を伴うかどうか不透明な情勢となりました。米国はフランスやサウジアラビアなどの中東諸国と合同で、イスラム過激化組織「イスラム国」に対して、シリア領内での空爆を開始しました。イギリスでは、スコットランド分離独立の是非を問う住民投票が行われ、独立は否決されました。香港では民主化を求めるデモがあり、抗議活動が大規模化する恐れが出てきました。また、米国の早期利上げ観測などからドルが買われ、日本円も約6年ぶりに対ドルで109円台まで円安/ドル高が加速しました。

米国では、８月の非農業部門雇用者数が前月比+14.2万人と市場予想から大きく下振れ、昨年12月以来の低水準となりました。８月の鉱工業生産は前月比で-0.1%となり、7ヵ月ぶりのマイナスとなりました。

欧州では、ECB（欧州中央銀行）が大方の予想に反して主要政策金利を10bpsずつ引き下げ、リファイナンス金利を過去最低の0.05%としました。また、10月から資産担保証券（ABS）の買い入れとカバードボンドの購入を開始すると発表しました。これを受け、ユーロが幅広い通貨に対して売られ、一時対ドルで1.26ドル台まで売り込まれました。

中国では、８月の製造業PMI（購買担当者指数）は51.1と前回から若干下回りましたが、サービス業の伸びが回復したことで非製造業PMIは54.4となり、前回を上回りました。また、８月の貿易収支は498億ドルとなり、2ヵ月連続で過去最高を更新しました。

フランスでは、フランス政府が2015年のGDP成長率予測を1.7%から1.0%へ下方修正しました。また、2014年の財政赤字（予測）が対GDP比で4.4%となり、2013年の4.3%から拡大する見通しと発表しました。７月の鉱工業生産は前年比+0.1%となり、１月以来6ヵ月ぶりのプラスとなりました。

９月のフランス株式市場は、月末にかけて世界経済の先行き不透明感から下落しました。ヘルスケアセクターなどが上昇、資本財、一般消費財セクターなどが下落し、前月末から小幅下落となりました。為替市場は、ユーロ高/円安の138円台後半となりました。

運用概況

株式組入比率は、設定・解約に応じて、市場の流動性や個別銘柄へのマーケット・インパクトを考慮しながら、高位を維持しました。９月末時点の株式組入比率は96.8%となり、保有銘柄数は31となりました。

業種別の組入比率は、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンスセクターのウエイトが13%でトップとなりました。また、銀行セクター、エネルギーセクターのウエイトを高めた一方、資本財セクターのウエイトを低下させました。

個別銘柄では、組入上位５銘柄に大きな変動はありませんでした。また、新規銘柄として保険会社のAxa　SA、銀行のBNP Paribas、医薬品メーカーのIPSEN、介護施設経営のORPEAの４銘柄を組入れました。

９月末の基準価額は、9,157円になりました。前月末比+62円となりました。ユーロが円に対して上昇したことが基準価額を押し上げました。

ファンド決算時（2014年９月16日）の分配金については、基準価額水準・市場動向・残存信託期間等を勘案して、0円に決定しました。

今後の投資方針

米国では、FOMC（米連邦公開市場委員会）が引き続き資産購入額の縮小を決定し、資産購入プロセスは10月に終了する見込みとなりました。また、相当な期間において現在の金利水準を維持するとし、今後予定される金融政策正常化に向けたプロセスが明示されました。以上のことから、堅調な経済回復が継続すると見込まれ、リスク資産投資に相対的に優位な局面が続くと見込まれます。

欧州では、物価関連指標の鈍化が続いており、デフレ回避の為、ECBは利下げを行いました。ECBによる金融緩和策による潤沢な資金供給環境のもと、経済環境も緩やかに改善に向かうと想定します。

中国では、中国当局が国有銀行を対象に短期資金供給を行いました。今後も景気減速に対し、利下げなどの全面的な金融緩和ではなく、的を絞った景気下支え策を継続すると考えられます。また、香港での民主化を求めるデモの大規模化が、今後の先行きに対しての不安定要因として影響していくと見ます。

フランスでは、2015年末までに財政赤字を対GDP比で3%以下に抑えるとする財政健全化計画が達成不可能となる公算が高いと考えられます。しかし、デフレ回避にむけたECBの金融緩和策による下支えや、EUの財政ルールを柔軟にして成長路線へ移行することが期待され、景気にも徐々に持ち直しの動きが現れると考えます。

投資方針として、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して銘柄を選定し、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮しながら、ポートフォリオを構築する方針です。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会



フランス株式ファンド 月次レポート

販売用資料

追加型投信／海外／株式

投資リスク

当ファンドは、フランスの金融商品取引所に上場している企業または同国において主な事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、不動産投資信託証券など値動きのある有価証券に投資します（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。当ファンドに生じた利益および損失は、すべて投資家の皆様に帰属することになります。投資信託は預貯金と異なります。
当ファンドの基準価額は、主に以下のリスク要因により、変動することが想定されます。

● 株式の価格変動リスク

当ファンドは、主に海外の株式に投資しますので、当ファンドの基準価額は、株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。このような場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

● 為替変動リスク

当ファンドは、主に外貨建ての株式に投資します（ただし、これに限定されるものではありません）。投資している通貨が円に対して強く（円安に）なればファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く（円高に）なればファンドの基準価額の下落要因となります。したがって、投資している通貨が対円で下落した場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

● カントリーリスク

当ファンドは、フランスの企業の株式等を主要投資対象とします。海外の株式に投資する場合には、投資する有価証券の発行者に起因するリスクのほか、投資対象国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因により、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

● 信用リスク

株式を発行する企業が、経営不安・倒産等に陥った場合、投資した資金が回収できなくなることがあります。また、こうした状況に陥ると予想された場合、当該企業の株式等の価格は下落し、当ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。

● 流動性リスク

急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に株式を売買できないことがあります。このような場合には、効率的な運用が妨げられ、当該株式の価格の下落により、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

● 解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動リスク

解約によるファンドの資金流出に伴い、保有有価証券等を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって、保有有価証券を市場実勢と乖離した価格で売却せざるをえないこともあり、基準価額が大きく下落することがあります。

● 資金移動に係るリスク

当ファンドの主要投資対象国であるフランス政府当局が資金移動の規制政策等を導入した場合、一部解約、償還等の支払資金の国内への回金が滞ることがあります。

● 予測不可能な事態が起きた場合等について

その他予測不可能な事態（天変地異、クーデター等）が起きた場合等、市場が混乱することがあり、一時的に当ファンドの受益権が換金できないこともあります。また、これらの事情や有価証券の売買にかかる代金の受渡しに関する障害が起きた場合等には、当ファンドの受益権の換金代金の支払いが遅延することや、一時的に当ファンドの運用方針に基づいた運用ができなくなるリスクがあります。

＊その他の留意点

当ファンドは、受益権口数が3億口を下回ることとなった場合等には、信託期間中であっても償還されることがあります。

当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会



フランス株式ファンド　月次レポート

追加型投信／海外／株式

お申込みメモ

信託設定日	平成26年3月18日
信託期間	平成36年3月15日まで
購入の申込期間	当初申込期間：平成26年3月3日から平成26年3月17日まで 継続申込期間：平成26年3月18日から平成27年6月15日まで ただし、継続申込期間は、上記の期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。
購入価額	当初申込期間：1口当たり1円 継続申込期間：購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位とします。
申込不可日	販売会社の営業日であっても、申込日当日が、パリの銀行またはフランスの証券取引所の休業日に該当する場合には、お申込みができません。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
換金単位	1口単位
換金価額	換金価額は、換金申込受付日の翌営業日の基準価額から0．3%（信託財産留保額）を控除した価額となります。
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
決算日	年2回（原則として毎年3月15日、9月15日。ただし、休業日の場合は翌営業日。） ＊初回の決算日は平成26年9月16日とします。
収益分配	毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。 ただし、必ず分配を行うものではありません。

＊公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です
＊当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません

お客様にご負担いただく費用

- 購入時に直接ご負担いただく費用

  購入時手数料　：　原則として、申込受付日の翌営業日の基準価額（当初申込期間は1口当たり1円）に対して**上限3．24%（税抜3．0%）**とします。

- 換金時に直接ご負担いただく費用

  換金時手数料　：　かかりません。
  信託財産留保額　：　換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0．3%**を乗じて得た額とします。

- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

  運用管理費用（信託報酬）　：　信託財産の純資産総額に年**1．6308%（税抜1．51%）**を乗じて得た額とします。
  その他費用　：　ファンドの監査費用、目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書、運用報告書など法定書類等の作成、印刷および交付または提出費用、公告費用等の管理、運営にかかる費用、有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、信託財産に関する租税、証券投資信託管理事務委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用等（その他費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

＊手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
＊詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会



フランス株式ファンド　月次レポート

販売用資料

追加型投信／海外／株式

委託会社その他関係法人の概要

- 委託会社　**カレラアセットマネジメント株式会社**
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
  加入協会　：　一般社団法人投資信託協会

  【当ファンドの委託会社として、受益権の募集、受益権の発行、信託財産の運用指図、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の作成等を行います。】

- 受託会社　**三菱UFJ信託銀行株式会社**

  【当ファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理・計算等を行います。】

- 販売会社（取扱順）　**安藤証券株式会社**
  金融商品取引業者　東海財務局長（金商）第1号
  加入協会　：　日本証券業協会

  株式会社SBI証券
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第44号
  加入協会　：　日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

  楽天証券株式会社
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者
  加入協会　：　日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
  日本商品先物取引協会

  【当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の交付、一部解約の実行請求の受付ならびに収益分配金・償還金および一部解約金の支払いの取扱い等を行います。】

ご留意事項

- 当資料は、カレラアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。
- 投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。
- 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。
- 投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。
- 登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会